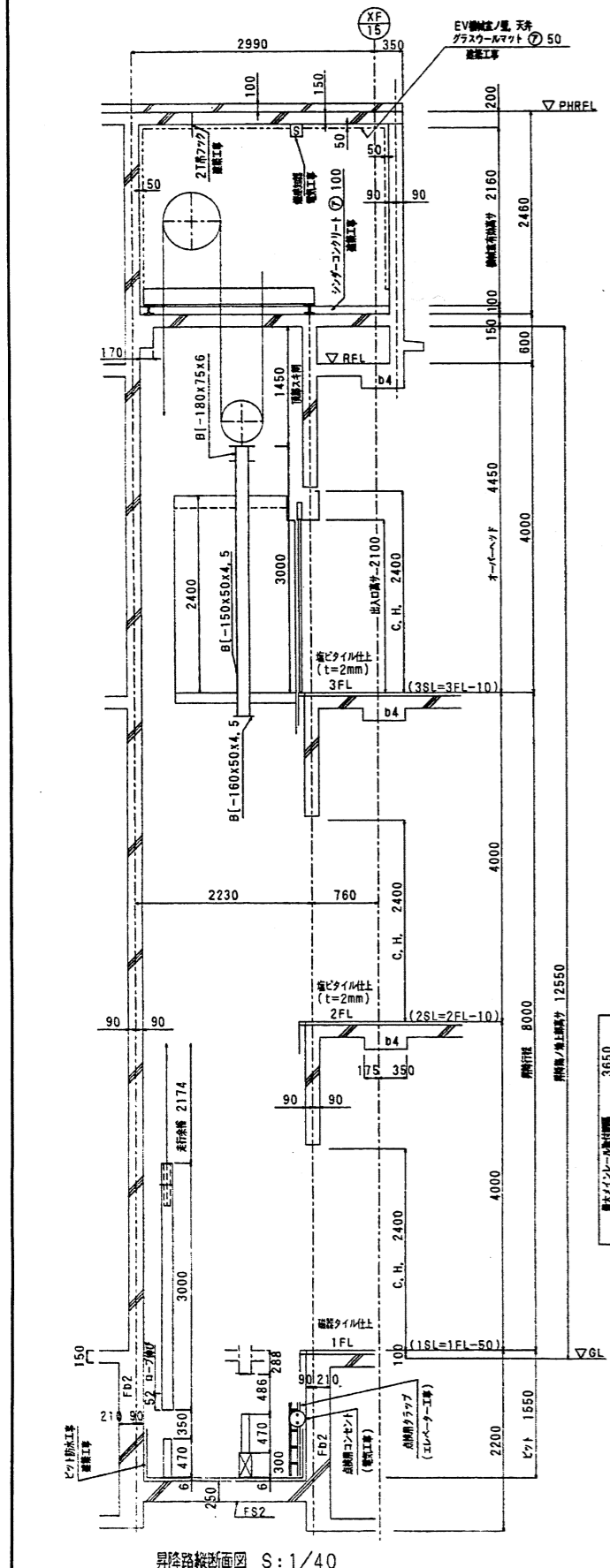


下記事項は施工側にて御施工ください

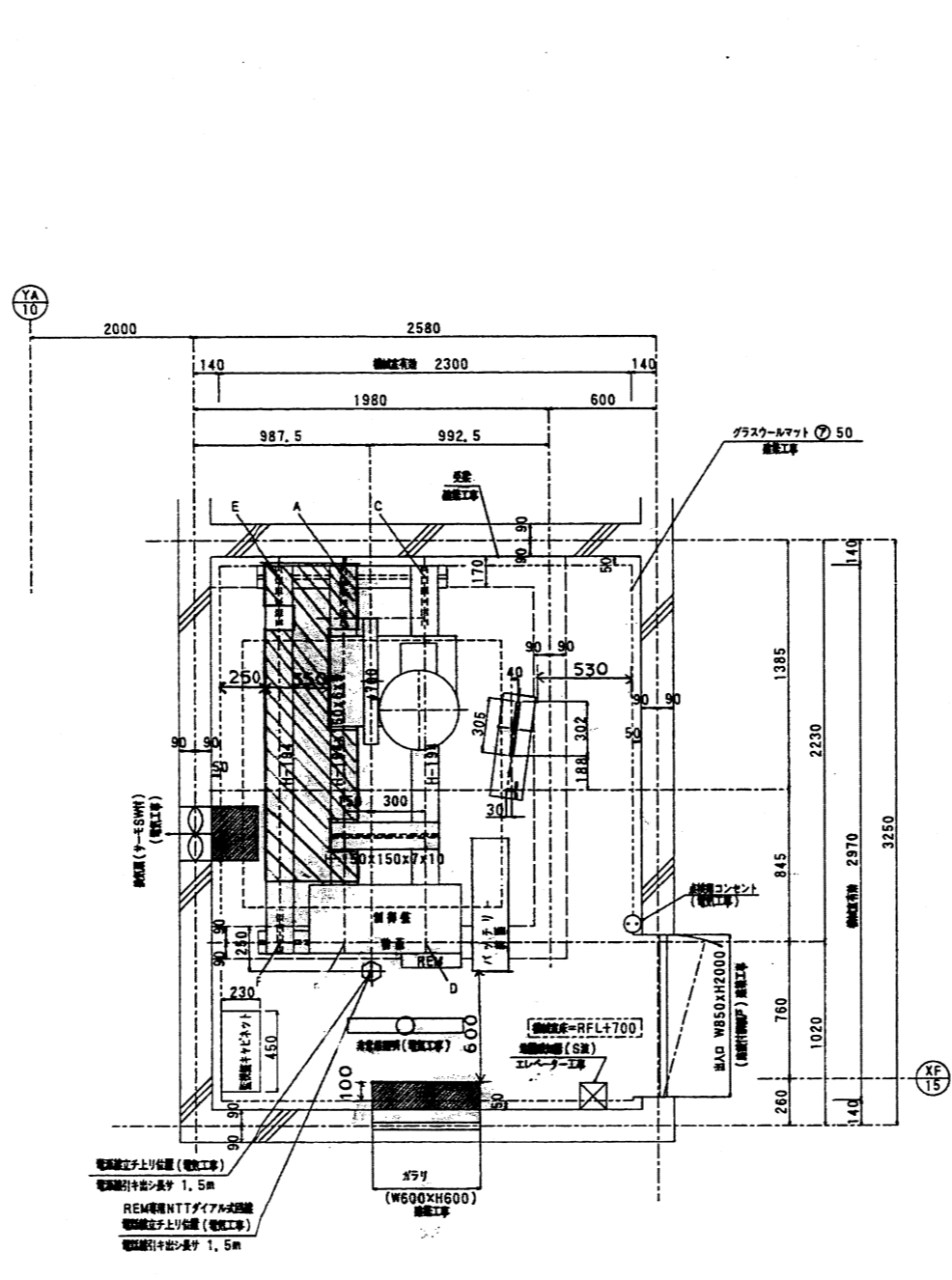
1. エレベーター機械室の構造	2. エレベーター昇降路の構造	3. 電気設備	4. 建築工事	5. その他	乗物にかかる荷重 (kg)	概略仕様 (上段 号機, 下段 号機)			
<p>イ. 床面積は昇降路水平投影面積の2倍以上としてください。</p> <p>ロ. 天井又は床下から床上面迄の垂直距離は2 m以上としてください。</p> <p>ハ. 採光窓及び換気有効開口部又は換気設備を設けてください。</p> <p>本エレベーター 1 台の機械室に発生する熱量は 1000 キロカロリーに付き室温が40℃以上とらないこと。</p> <p>ニ. 出入口は扉を閉鎖する構造を設けてください。</p> <p>ホ. 階段は けあげ23cm以下 高さ15cm以上で手すり付きとしてください。</p> <p>ヘ. 変換はマシンビームに加わる荷重に充分耐え得る構造としてください。</p>	<p>イ. 凸凹のない耐火構造の壁としてください。</p> <p>ロ. 周囲はレールブラケット用アンカーボルトが配付される構造としてください。</p> <p>ハ. かがが最上層に停止した時の頂部寸法は1.4 m以上ピットの深さは1.5 m以上としてください。</p> <p>ニ. 下記に示す耐荷重に耐え得る防水ピットとしてください。</p> <p>カーブアップ 6150 kg カウンターウェイトアップ 4750 kg 以上 (自由落下の時)</p>	<p>イ. 本エレベーター 1 台に対する電源設備は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動力電源 3φ 3W200 V 60 Hz (6 KVA) ・電線 14 mm²×3 アース線 3.5 mm²×1 (1 回路) ・最大電線長さ 86 m NFB 3φ50 Amd. <p>- かが距離 1φ 100V 1KW - 非常電圧の昇降路外の配管配線工事 (CPREV 0.9m² 5P) - 電線電圧の差動率は機械室受電部に於て±5%以内 - 電線立上り及び機械室内の配管配線に電線引き出し長さ2.5 mとしてください。</p> <p>ロ. 機械室内に照明及び点検用コンセントを設けてください。</p> <p>ハ. ピット内に点検用コンセント (1φ 100V) を設けてください。</p>	<p>イ. 機械室上部にホイスティングビーム又はフックを設けてください。最大荷重 2000 kg</p> <p>ロ. 機械室床の換気口及び壁のマシンビーム取付取付工事をお願いします。</p> <p>ハ. 機械室床の重量コンクリート打設工事 (仕上げ含む10cm) をお願いします。</p> <p>ニ. 各層出入口三方枠取付用開口工事をお願いします。</p> <p>ホ. 三方枠及び換気取付後の塗及び床の仕上げ工事をお願いします。</p> <p>ヘ. 各層出入口換気受換の設置工事をお願いします。(必要の場合)</p>	<p>昇降路及び機械室内には他の用途の配管・ダクト等が露出しないうようお願いいたします。</p> <p>機械室又は昇降路に関する建築基準法、消防法及び消防法、そしてその他の関係法令に基づいて施工するようお願いいたします。</p> <p>消防法施行規則に依る昇降路天井の煙感知器 (別途工事) の取付位置については別途お打合せください。</p>	<p>A = 2050 B = 1850 C = 1050 D = 950 E = 1300 F = 250</p>	<p>用途 乗用</p> <p>乗員数 750 kg (定員 11 名)</p> <p>速度 60 m.d.m.</p> <p>停止箇所 3 ヶ所 (1FL-3FL)</p> <p>昇降行程 8000</p> <p>操作方式 方向性安全自動方式</p>	<p>かご内法 幅1400 ×奥行1350 mm</p> <p>出入口 幅 800 ×高さ2100 mm</p> <p>戸の形式 2 枚 両 引 (電動式)</p> <p>鋼索 φ12.5 × 3 本 (2:1)</p> <p>電機種 AC 5.5 kw</p> <p>駆動方式 交流可変周波数制御方式</p>		



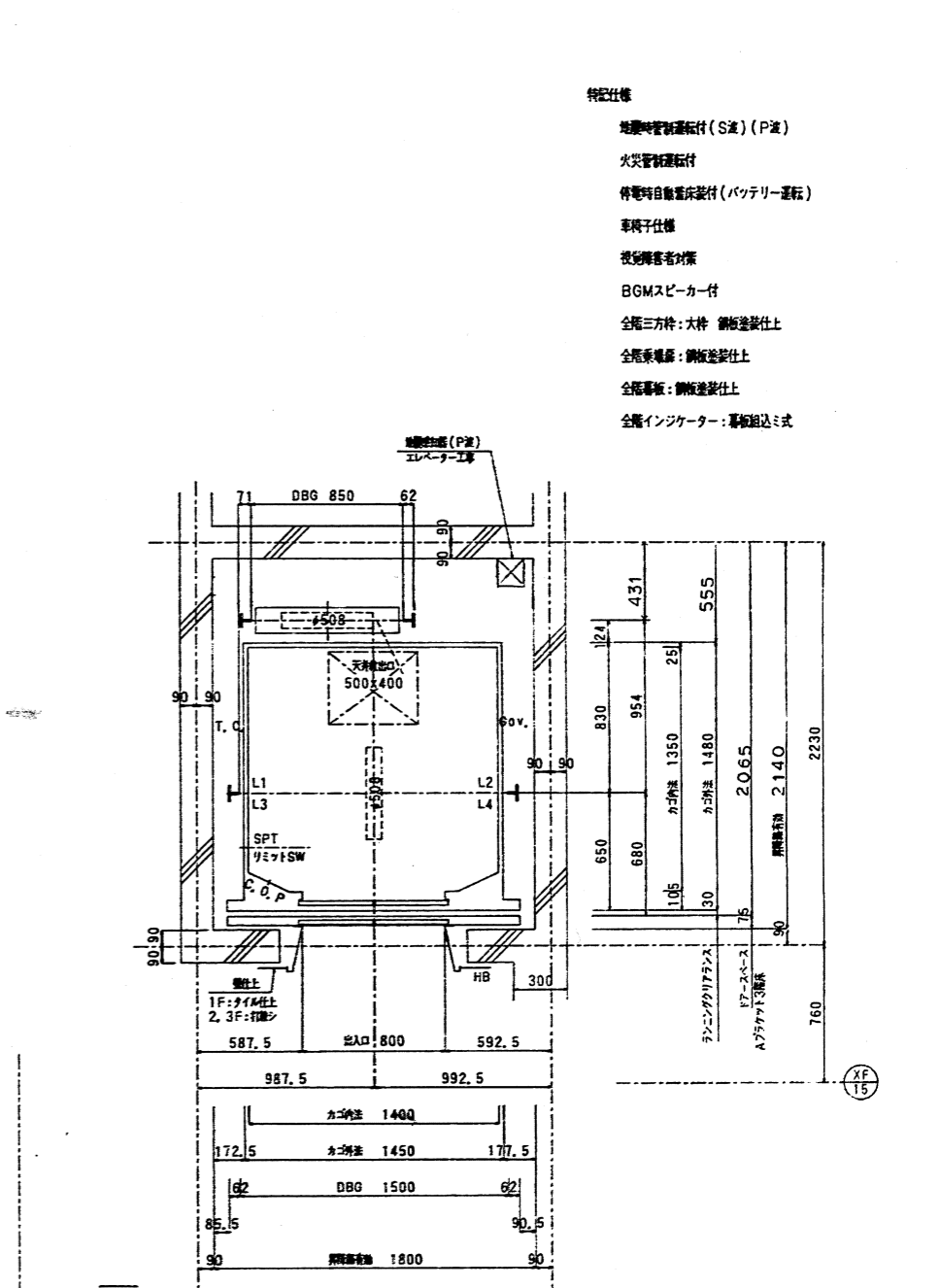
最大マシンルーム天井高 3650
最大カウンターウェイト天井高 3250
中層カウンター付

昇降路断面図 S:1/40

FORM 5102-N-1



機械室平面図 S:1/20



昇降路平面図 S:1/20

- 特記仕様
- 地震時管制運転付 (S波) (P波)
 - 火災警報運転付
 - 停電時自動復帰装置付 (バッテリー運転)
 - 車椅子仕様
 - 視覚障害者対策
 - BGMスピーカー付
 - 全層三方枠: 大枠 鋼板塗装仕上
 - 全層扉: 鋼板塗装仕上
 - 全層扉: 鋼板塗装仕上
 - 全層インジケータ: 車輪組込式

講義棟

特記事項	変更記事	プリント記録	受領欄
96%	修正内容決定 図面内容変更(元95N-H-40309)	申請 3 3 3 3	<p>この図面を受領しました</p> <p>日付 _____ 業印 _____</p> <p>昇降路の大きさは表示せられた寸法に於て±5mm以内の誤差を以て正誤に施工する</p>
97%	採光窓、ガラリ、非原用照明 地盤及び基礎(S波)全位置変更	芝山工務 O. T. I. 受領用 原簿用 合計 3 3 3 3 日付 9/24/96 9%	
<p>寄先名 三重県看護大学 講義棟 (建物名)</p> <p>所在地 三重県津市一身田大古倉1631-2</p> <p>業主・買手 三重県</p> <p>設計・施工 (株) 久米建築事務所, 前田建設工業(株)</p> <p>作製月日 95/11/21 決定月日 96-5-10</p> <p>製図 江崎 照彦 和久</p> <p>縮尺 1/20, 1/40</p> <p>図号番号 56NK0591(N)</p>		<p>電源仕様</p> <p>・動力用電源 1 回路 3相3線 200V 60 Hz</p> <p>・駆動用電源 単相 100V</p>	

寸法を図面上で測定しないでください

エレベーター据付図 図面番号 56NK0591(N)-B-

訂正欄
変更欄
備考欄
その他